

2022年度 一般財団法人大竹財団事業報告書

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

1. 理事会・評議員会

- 2022年 5月20日 第1回定例理事会を開催（ZOOM併用）
2021年度事業報告書承認、2021年度計算書類等承認、公益目的支出計画実施報告書承認、定例評議員会招集について審議、可決。
- 6月10日 第1回定例評議員会を開催（ZOOMおよび電話併用）
2021年度事業報告および公益目的支出計画実施報告書の報告、2021年計算書類等承認、評議員1名選任について審議、可決。
- 2023年 3月17日 第2回定例理事会を開催（ZOOM併用）
2022年度事業の実施状況について報告、および2023年度事業計画、2023年度収支予算、電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について審議、可決。

2. 講演会・上映会<継1>

国内外の社会的諸問題についてドキュメンタリー映画の上映会を10回開催しました。

- 2022年 4月12日 「〈主婦〉の学校」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 5月 17日 「ジェンダー・マリアージュ」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 6月21日 「テレビで会えない芸人」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 9月20日 「クナシリ」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 10月11日 「教育と愛国」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 11月1日 「標的」上映会
講師： 西嶋真司氏（映画監督）
会場： 大竹財団会議室

(財)大竹財団

- 11月29日 「ゴースト・フリート 知られざるシーフード産業の闇」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 2023年 2月21日 「ワタシタチハニンゲンダ！」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 3月 7日 「時代革命」上映会
会場： 大竹財団会議室
- 3月28日 「コペンハーゲンに山を」上映会
会場： 大竹財団会議室

3. 情報収集・調査取材活動 <継1>

研究機関、NPO・NGO等から発行される定期刊行物や発行資料の収集のほか、他団体が主催するシンポジウムやセミナーに参加し、社会的問題の現状および新しいトピックの把握などに努めました。

(1) 主な収集紙誌

『EPレポート』、『エネルギーフォーラム』、『週刊金曜日』、『消費者レポート』、『難民を助ける会AARニュース』、『JATAN NEWS』、『反フッ素レター』、『フッ素研究』、など

(2) 2022年度に大竹財団が会員として登録した団体

(特活) APLA、(特活) 日本国際ボランティアセンター、(特活) アジア太平洋資料センター、(特活) 原子力資料情報室、(特活) 国際協力NGOセンター、(特活) 日本消費者連盟、(特活) ピースデポ、(特活) ダイオキシ環境ホルモン対策国民会議、食の安全・監視市民委員会、食品と暮らしの安全、エネルギーフォーラム、エネルギー政策研究会

4. 助成金の給付 <継2>

社会的問題解決に取り組む市民団体の活動に資金援助をおこなってきました。2022年度は選考により決定した11団体に対して総額530万円の助成金を給付しました。

- 2022年 4月25日 給付先： 特定非営利活動法人 アクセプト・インターナショナル
目的： インドネシアにおける元テロリストの脱過激化・社会復帰事業
金額： ￥492,000

(財)大竹財団

4月25日	給付先： 公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 目 的： クーデター下のミャンマーでの図書館を通じた学習継続事業 金 額： ￥500,000
5月25日	給付先： 公益財団法人 ジョイセフ 目 的： シンポジウム「グローバルヘルス戦略に対する市民社会の役割」の開催 金 額： ￥500,000
7月8日	給付先： 特定非営利活動法人 HCCグループ 目 的： 水・未来ムーブメント 金 額： ￥362,000
8月10日	給付先： 特定非営利活動法人 環境保全ネットワーク京都 目 的： プラスチックごみ削減啓発活動 金 額： ￥500,000
8月25日	給付先： 特定非営利活動法人 アジア・コミュニティ・センター21 目 的： 若者、市民による日韓関係課題の学びの記録と共有事業 金 額： ￥500,000
9月12日	給付先： 特定非営利活動法人 農都会議 目 的： 「地域の脱炭素化」シリーズ講演会・配布冊子印刷 金 額： ￥450,000
12月12日	給付先： 認定特定非営利活動法人 日本国際ポスター美術館 目 的： NO WAR ポスター展 ～ポスターでNO WARを叫びたい！ 金 額： ￥500,000
2023年 2月10日	給付先： 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター 目 的： スーダン南コルドファン州における井戸修復支援 金 額： ￥500,000
2月10日	給付先： 沖縄対話プロジェクト 目 的： 沖縄・台湾対話シンポジウム 金 額： ￥500,000
2月24日	給付先： 特定非営利活動法人 FoE Japan 目 的： 福島第一原発事故から12年- シンポジウム開催と冊子制作 金 額： ￥500,000
	合 計： ￥5,304,000

※ 前年度（2021年度）事業内容変更による助成金事業の一部返金（2022年5月28日返金）

2021年 6月10日 給付先： 特定非営利活動法人 環境保全ネットワーク京都
目的： プラスチックごみ削減啓発活動
返金額： ￥155,500（給付額 ￥500,000）

5. 出版・広報活動＜他1＞

(1) 機関誌（地球号の危機ニュースレター）発行

『地球号の危機ニュースレター』は、大竹財団の機関誌として1977年6月の第1号発刊より2023年3月末までに514号を発行してきました。B5判、20ページの体裁で月1回、年12冊発行。環境・エネルギー問題を中心に様々な社会的問題をテーマに情報発信をおこなっていました。

年月日	番 号	部 数
22. 4.20	No.503 (5月号)	350
5.20	No.504 (6月号)	350
6.20	No.505 (7月号)	350
7.20	No.506 (8月号)	350
8.20	No.507 (9月号)	350
9.20	No.508 (10月号)	350
10.20	No.509 (11月号)	350
11.20	No.510 (12月号)	350
12.20	No.511 (1月号)	350
23. 1.20	No.512 (2月号)	350
2.20	No.513 (3月号)	350
3.20	No.514 (4月号)	350
合 計	12 号	4200

2022年度事業報告附属明細書

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2023年4月
一般財団法人大竹財団

公益目的支出計画実施報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

一般財団法人 大竹財団

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日)までの概要】

1. 公益目的財産額	566,735,827 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(+ -)	117,868,439 円
前事業年度末日の公益目的収支差額	105,490,271 円
当該事業年度の公益目的支出の額	12,600,868 円
当該事業年度の実施事業収入の額	222,700 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	448,867,388 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 [※]	
<p>計画作成時点の見込みに比べ、当期の公益目的支出が774,468円上回り、実施事業収入が37,300円下回った。継2の助成金の支出が多かったことなどが主な要因である。なお、公益目的支出計画の実施期間があと39年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は2,204,439円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても、実施期間に関しては影響がないと考える。</p>	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	・ 計画上の完了見込み	令和44年3月31日
	・ より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円
公益目的収支差額	104,097,600 円	105,490,271 円	115,664,000 円	117,868,439 円	127,230,400 円
公益目的支出の額	11,826,400 円	10,912,583 円	11,826,400 円	12,600,868 円	11,826,400 円
実施事業収入の額	260,000 円	50,000 円	260,000 円	222,700 円	260,000 円
公益目的財産残額	462,638,227 円	461,245,556 円	451,071,827 円	448,867,388 円	439,505,427 円

前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

2022年度計算書類

(2022年4月1日～2023年3月31日)

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書
- 財務諸表に対する注記
- 附属明細書

一般財団法人 大竹財団

貸借対照表
2023年3月31日現在

(単位円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,354,338	13,555,079	▲2,200,741
前払費用	875,922	916,491	▲40,569
在庫出版物	806,400	806,400	0
流動資産合計	13,036,660	15,277,970	▲2,241,310
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	65,789,472	69,054,090	▲3,264,618
借地権	392,000,000	392,000,000	0
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0
基本財産合計	567,229,472	570,494,090	▲3,264,618
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	68,556,978	65,292,360	3,264,618
修繕引当資産	9,000,000	9,000,000	0
預り保証金引当資産	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当資産	4,866,862	4,471,371	395,491
特定資産合計	120,272,840	116,612,731	3,660,109
(3) その他固定資産			
建物附属設備	10,483,305	11,627,961	▲1,144,656
投資有価証券	11,000,000	11,000,000	0
出資金	2,000,000	2,000,000	0
差入保証金	2,854,780	2,854,780	0
その他の固定資産合計	26,338,085	27,482,741	▲1,144,656
固定資産合計	713,840,397	714,589,562	▲749,165
資産合計	726,877,057	729,867,532	▲2,990,475
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,576	280,777	▲268,201
未払費用	306,450	270,998	35,452
未払消費税	931,500	716,000	215,500
預り金	123,340	123,579	▲239
納税充当金	637,900	1,908,500	▲1,270,600
流動負債合計	2,011,766	3,299,854	▲1,288,088
2. 固定負債			
預り保証金	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当金	4,866,862	4,471,371	395,491
固定負債合計	42,715,862	42,320,371	395,491
負債合計	44,727,628	45,620,225	▲892,597
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	501,440,000	501,440,000	0
(うち基本財産への充当額)	(501,440,000)	(501,440,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	180,709,429	182,807,307	▲2,097,878
(うち基本財産への充当額)	(65,789,472)	(69,054,090)	▲(3,264,618)
(うち特定資産への充当額)	(77,556,978)	(74,292,360)	(3,264,618)
正味財産合計	682,149,429	684,247,307	▲2,097,878
負債及び正味財産合計	726,877,057	729,867,532	▲2,990,475

注) 実施事業資産はありません。

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産受取配当金	(3,300,000)	(3,300,000)	(0)	
基本財産受取賃貸料	(37,420,451)	(40,779,862)	(▲3,359,411)	
特定資産受取利息	(3,960)	(5,400)	(▲1,440)	
講演会事業収益	(67,200)	(50,000)	(17,200)	
出版事業収益	(76,400)	(112,200)	(▲35,800)	
受取寄附金	(0)	(0)	(0)	
受取利息	(70,775)	(116,982)	(▲46,207)	
雑収益	(160,590)	(350)	(160,240)	
経常収益計	41,099,376	44,364,794	▲3,265,418	
(2) 経常費用				
① 事業費	34,935,334	33,543,008	1,392,326	
役員報酬	(2,163,744)	(2,163,744)	(0)	
給料手当	(5,946,000)	(5,899,120)	(46,880)	
退職給付費用	(316,392)	(323,414)	(▲7,022)	
福利厚生費	(924,979)	(869,015)	(55,964)	
調査研究費	(253,708)	(251,858)	(1,850)	
資料製作費	(2,484,942)	(2,468,274)	(16,668)	
講演会費	(606,746)	(304,268)	(302,478)	
助成金	(5,304,000)	(3,999,400)	(1,304,600)	
通信費	(209,928)	(196,186)	(13,742)	
交通費	(0)	(0)	(0)	
減価償却費	(4,409,274)	(4,409,274)	(0)	
地代家賃	(8,656,450)	(8,656,450)	(0)	借地代、家賃等
水道光熱費	(94,520)	(90,958)	(3,562)	
事務用品費	(67,039)	(70,781)	(▲3,742)	
図書費	(77,601)	(65,743)	(11,858)	
器具備品費	(0)	(0)	(0)	
会議費	(0)	(0)	(0)	
修繕費	(0)	(192,500)	(▲192,500)	
保険料	(40,569)	(40,569)	(0)	
租税公課	(3,187,100)	(3,370,200)	(▲183,100)	固定資産税、消費税等
雑費	(192,342)	(171,254)	(21,088)	
② 管理費	6,152,135	6,146,231	5,904	
役員報酬	(1,915,056)	(1,915,056)	(0)	
給料手当	(1,486,500)	(1,474,780)	(11,720)	
退職給付費用	(79,099)	(80,854)	(▲1,755)	
福利厚生費	(566,923)	(532,623)	(34,300)	
通信費	(63,426)	(56,872)	(6,554)	
交通費	(50,580)	(50,580)	(0)	
減価償却費	(0)	(0)	(0)	
地代家賃	(1,367,786)	(1,367,786)	(0)	
水道光熱費	(57,933)	(55,750)	(2,183)	
事務用品費	(41,086)	(43,380)	(▲2,294)	
図書費	(1,078)	(99)	(979)	
器具備品費	(71,940)	(71,940)	(0)	
会議費	(332,842)	(391,548)	(▲58,706)	会議謝金等
交際費	(0)	(0)	(0)	
雑費	(117,886)	(104,963)	(12,923)	
経常費用計	41,087,469	39,689,239	1,398,230	
評価損益等調整前当期経常増減額	11,907	4,675,555	▲4,663,648	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	11,907	4,675,555	▲4,663,648	

(財)大竹財団

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	11,907	4,675,555	▲4,663,648	
法人税、住民税及び事業税	2,109,785	3,315,383	▲1,205,598	
当期一般正味財産増減額	▲2,097,878	1,360,172	▲3,458,050	
一般正味財産期首残高	182,807,307	181,447,135	1,360,172	
一般正味財産期末残高	180,709,429	182,807,307	▲2,097,878	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	501,440,000	501,440,000	0	
指定正味財産期末残高	501,440,000	501,440,000	0	
III. 正味財産期末残高	682,149,429	684,247,307	▲2,097,878	

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日 から 2023年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	継1	継2	小計	他1	他2	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	37,420,451	37,420,451	3,300,000	0	40,720,451
基本財産受取配当金			0			0	3,300,000		3,300,000
基本財産受取賃貸料					37,420,451	37,420,451			37,420,451
特定資産運用益	0	0	0	0	3,242	3,242	718	0	3,960
特定資産受取利息			0		3,242	3,242	718		3,960
事業収益	67,200	0	67,200	76,400	0	76,400	0	0	143,600
講演会事業収益	67,200		67,200			0			67,200
出版事業収益			0	76,400		76,400			76,400
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0		0	0		0	0		0
雑収益	0	155,500	155,500	0	0	0	75,865	0	231,365
受取利息			0			0	70,775		70,775
雑収益		155,500	155,500			0	5,090		160,590
経常収益計	67,200	155,500	222,700	76,400	37,423,693	37,500,093	3,376,583	0	41,099,376
(2) 経常費用									
事業費	5,726,774	6,874,094	12,600,868	7,572,994	14,761,472	22,334,466		0	34,935,334
役員報酬	590,232	331,176	921,408	882,336	360,000	1,242,336			2,163,744
給料手当	2,973,000	743,250	3,716,250	2,229,750	0	2,229,750			5,946,000
退職給付費用	158,196	39,549	197,745	118,647	0	118,647			316,392
福利厚生費	298,380	119,352	417,732	417,733	89,514	507,247			924,979
調査研究費	241,828	0	241,828	11,880	0	11,880			253,708
資料製作費	0	0	0	2,484,942	0	2,484,942			2,484,942
講演会費	606,746	0	606,746	0	0	0			606,746
助成金	0	5,304,000	5,304,000	0	0	0			5,304,000
通信費	0	3,148	3,148	206,780	0	206,780			209,928
交通費	0	0	0	0	0	0			0
減価償却費	0	0	0	0	4,409,274	4,409,274			4,409,274
地代家賃	719,887	287,955	1,007,842	1,007,842	6,640,766	7,648,608			8,656,450
水道光熱費	30,490	12,196	42,686	42,687	9,147	51,834			94,520
事務用品費	21,626	8,650	30,276	30,275	6,488	36,763			67,039
図書費	24,343	0	24,343	53,258	0	53,258			77,601
器具備品費	0	0	0	0	0	0			0
会議費	0	0	0	0	0	0			0
修繕費	0	0	0	0	0	0			0
保険料	0	0	0	0	40,569	40,569			40,569
租税公課	0	0	0	0	3,187,100	3,187,100			3,187,100
雑費	62,046	24,818	86,864	86,864	18,614	105,478			192,342
管理費							6,152,135	0	6,152,135
役員報酬							1,915,056		1,915,056
給料手当							1,486,500		1,486,500
退職給付費用							79,099		79,099
福利厚生費							566,923		566,923
通信費							63,426		63,426
交通費							50,580		50,580
減価償却費							0		0
地代家賃							1,367,786		1,367,786
水道光熱費							57,933		57,933
事務用品費							41,086		41,086
図書費							1,078		1,078
器具備品費							71,940		71,940
会議費							332,842		332,842
交際費							0		0
租税公課							0		0
雑費							117,886		117,886
経常費用計	5,726,774	6,874,094	12,600,868	7,572,994	14,761,472	22,334,466	6,152,135	0	41,087,469
当期経常増減額	▲ 5,659,574	▲ 6,718,594	▲ 12,378,168	▲ 7,496,594	22,662,221	15,165,627	▲ 2,775,552	0	11,907
2. 経常外増減の部									
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			0	7,496,594	▲ 22,662,221	▲ 15,165,627	15,165,627		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 5,659,574	▲ 6,718,594	▲ 12,378,168	0	0	0	12,390,075	0	11,907
法人税、住民税及び事業税			0				2,109,785		2,109,785
当期一般正味財産増減額	▲ 5,659,574	▲ 6,718,594	▲ 12,378,168	0	0	0	10,280,290		▲ 2,097,878
一般正味財産期首残高	▲ 47,853,552	▲ 57,636,719	▲ 105,490,271	0	143,346,450	143,346,450	144,951,128		182,807,307
一般正味財産期末残高	▲ 53,513,126	▲ 64,355,313	▲ 117,868,439	0	143,346,450	143,346,450	155,231,418	0	180,709,429
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			0		392,000,000	392,000,000	109,440,000		501,440,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	392,000,000	392,000,000	109,440,000	0	501,440,000
III 正味財産期末残高	▲ 53,513,126	▲ 64,355,313	▲ 117,868,439	0	535,346,450	535,346,450	264,671,418	0	682,149,429

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計指針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫出版物・・・個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

建物及び什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

(5) 消費税等の経理処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

退職給付引当金の会計方針の変更

当期より「公益法人会計の運用指針について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）を適用している。

3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	69,054,090	▲3,264,618		65,789,472
借地権	392,000,000			392,000,000
投資有価証券	109,440,000			109,440,000
小 計	570,494,090	▲3,264,618	0	567,229,472
特定資産				
減価償却引当資産	65,292,360	3,264,618		68,556,978
修繕引当資産	9,000,000			9,000,000
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	4,471,371	395,491		4,866,862
小 計	116,612,731	3,660,109	0	120,272,840
合 計	687,106,821	395,491	0	687,502,312

4. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定充当額)	(うち一般充当額)	(うち負債対応額)
基本財産				
建物	65,789,472		65,789,472	
借地権	392,000,000	392,000,000		
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0	
小 計	567,229,472	501,440,000	65,789,472	0
特定資産				
減価償却引当資産	68,556,978		68,556,978	
修繕引当資産	9,000,000		9,000,000	
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	4,866,862			4,866,862
小 計	120,272,840	0	77,556,978	42,715,862
合 計	687,502,312	501,440,000	143,346,450	42,715,862

5、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	134,346,450	▲68,556,978	65,789,472
建物付属設備	17,162,690	▲6,679,385	10,483,305
計	151,509,140	▲75,236,363	76,272,777

6、在庫出版物当期仕入原価の内訳

在庫出版物当期仕入原価の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首在庫出版物 ①	当 期 仕 入 額 ②	期末在庫出版物 ③	当期仕入原価 ①+②-③
資料制作費	806,400	2,417,622	806,400	2,417,622
計	806,400	2,417,622	806,400	2,417,622

7、満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

銘 柄	帳簿価額	時価 (参考価格)	評価損益
大和証券グループ第27回	1,000,000	1,000,100	100
ソフトバンクホールディングス第51回	2,000,000	2,010,800	10,800
みずほFG第20回劣後債	2,000,000	1,987,000	▲13,000
戸田建設第4回	2,000,000	2,000,200	200
楽天カード第4回	2,000,000	1,897,600	▲102,400
東急第9回	2,000,000	1,975,600	▲24,400
計	11,000,000	10,871,300	▲128,700

8、実施事業資産について

実施事業資産はありません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定財産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,471,371	395,491			4,866,862

監査報告

2023年 5月 19日

一般財団法人 大竹財団
理事長 大竹 春代 殿

監事 石渡 哲夫 
監事 大東 新 
監事 額賀 正己 

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、並びに計算書類及びその附属明細書、公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上